

## 赤い月 (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2004/02/07

公開情報 東宝

映倫 PG-12

### 【キャッチコピー】

母はなぜ、何人もの男を愛したのか

1945年 満州——全てが逆転した大陸の果て  
烈しくも美しく、愛を生き抜いた女の真実の物語

### 【解説】

直木賞作家・なかにし礼の実体験を基に書かれた同名小説を映画化したヒューマン・ドラマ。第一次世界大戦末期の満州を舞台に、戦渦の中で子供たちを守るとともに本能のまま奔放な恋愛をまっとうし、固い信念で生きていくひとりの日本人女性の波瀾の半生を描く。監督は「鉄道員（ぽっぽや）」「ホテル」の降旗康男。主演は「ゲロッパ!」の常盤貴子。

1934年、満州。小樽で生活を営んでいた森田波子は、夫・勇太郎とともにこの地へ移住し、造り酒屋“森田酒造”を開業。やがてこの商売で成功を収めた彼らは、3人の子供を育てながら幸せに暮らしていた。また、自由奔放な愛を貫く波子は、かつての恋人で軍人の大杉との再会に胸躍らせ、関東軍秘密情報機関諜報員の氷室へ淡い想いを寄せていた。だが1945年8月、ソ連軍の満州侵攻で状況が一変。勇太郎の留守中に酒屋は崩壊。波子は子供たちを連れ夫のいるハルビンへ向かう。そして、ようやく辿り着いたハルビンで、波子は日本の敗戦を知るのだった。

### 【クレジット】

監督 降旗康男

製作 富山省吾

プロデューサー 森知貴秀

和田康作

史杰

(中国電影集团公司第二制片分公司)

原作 なかにし礼

『赤い月』(新潮社刊)

脚本 井上由美子

降旗康男

撮影 木村大作

美術 福澤勝広

編集 川島章正

音楽 朝川朋之

録音 紅谷愼一

照明 渡辺三雄

装飾 若松孝市

助監督 宮村敏正

出演	常盤貴子	Takako Tokiwa	森田波子
	伊勢谷友介		氷室啓介
	香川照之		森田勇太郎
	布袋寅泰	Tomoyasu Hotei	大杉寛治
	山本太郎		
	反田孝幸		
	山中聡		
	大杉漣		